



③三神社御旅所

す、力石二、五輪塔残欠四



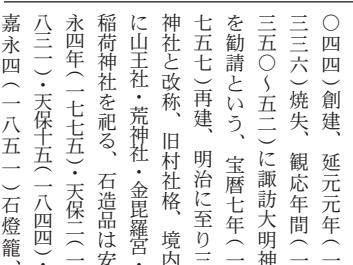
卷之三



創建、旧岩見庄（上川原・碇岩・山上
片・稻富・伊津・中島・下・上川原の
総鎮守、十九世紀初頭
總鎮守、旧郷社格。



○
音
呆
石
見
神
社



○四四)創建、延
三三六)燒失、觀

す、力石二、五輪塔残欠四



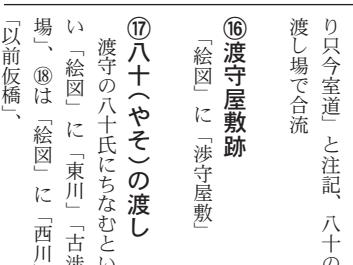
卷之三



改称という、慶長十九年（一六一四）姫路藩主池田輝政の西本願寺帰属命令に抗し三年余無住寺院。本多家入封により再興、天保十年（一八三九）本堂改築、正面に三折玉木目唐戸、山門は龍野城から移築といわれ平成二十六年修復。

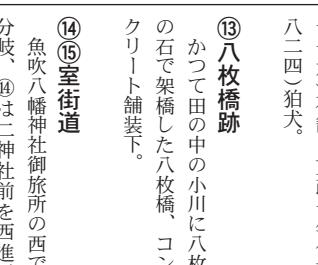


4 恵原寺

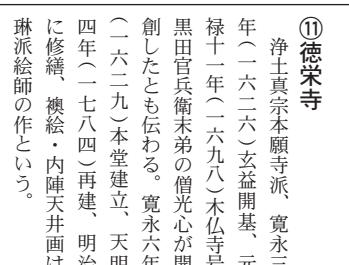


り只今室道」と注記

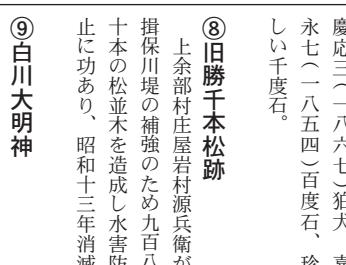
す、力石二、五輪塔残欠四



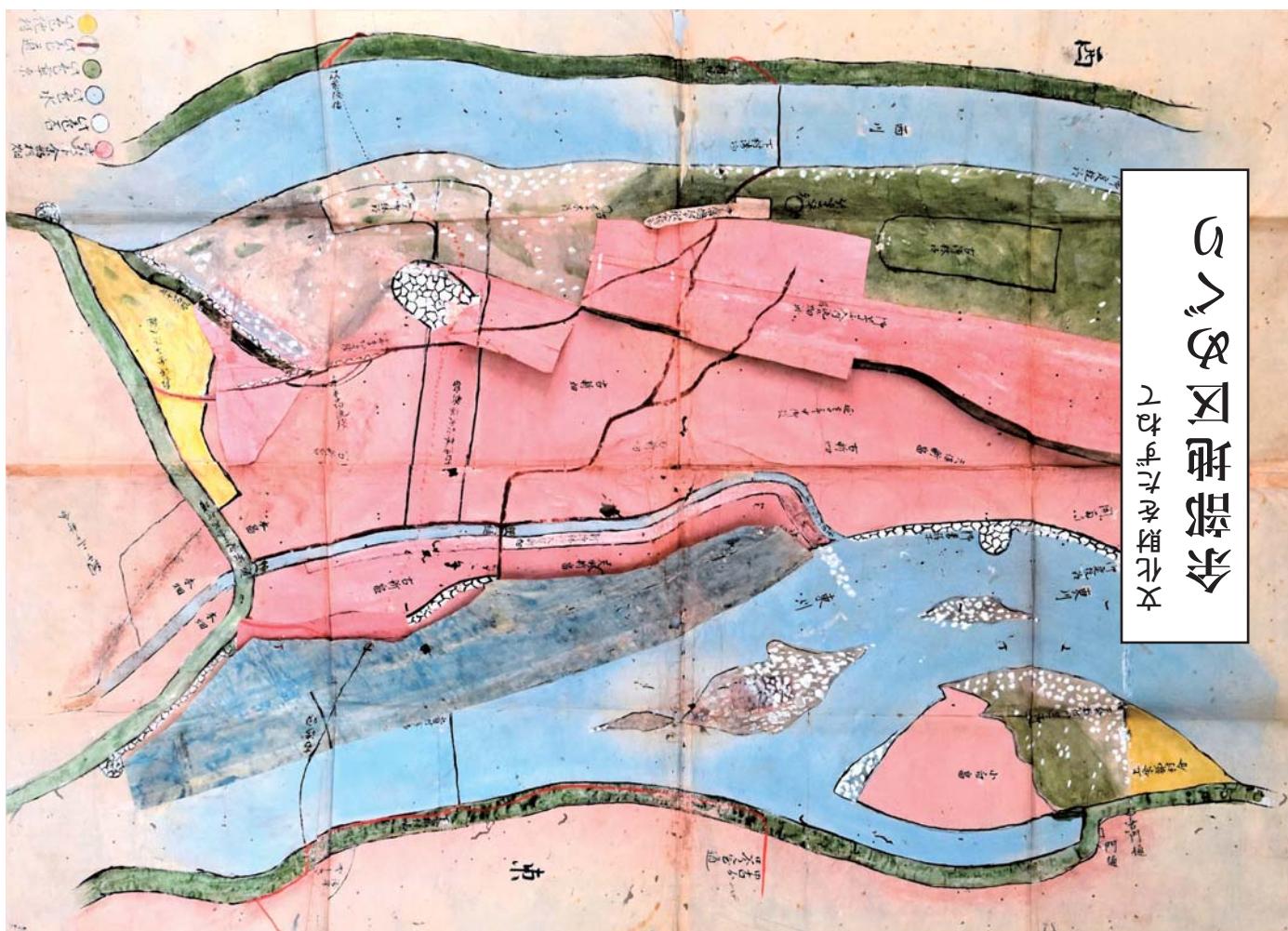
八四三）三澆石 安元五年（一七七六）石籠、文政七年（一



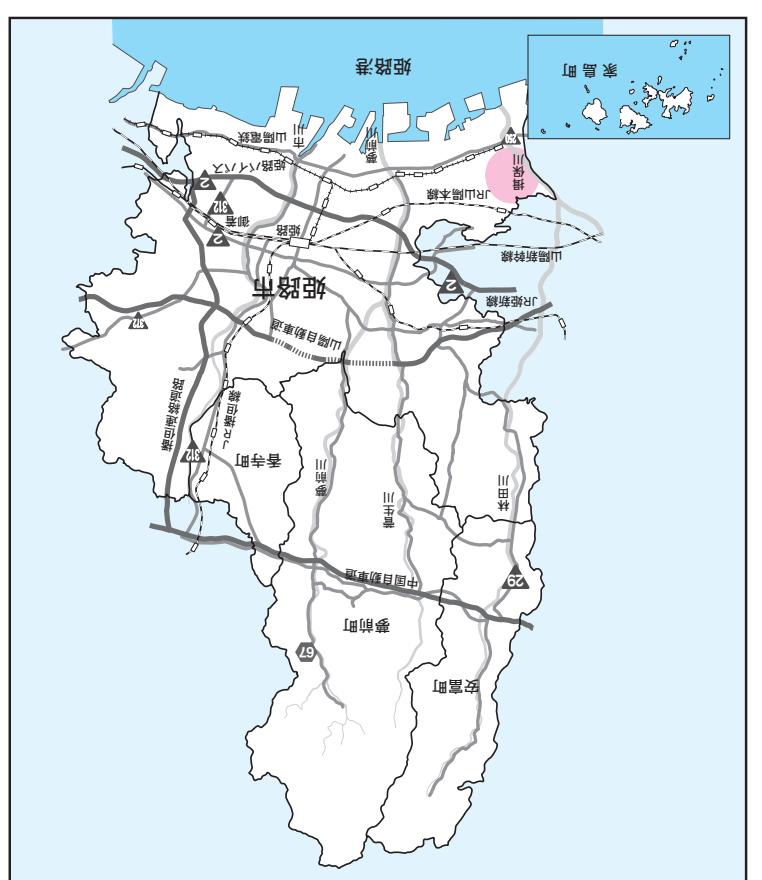
八木家は丸亀藩領東組士
庄屋、現徳宗寺ごども園
地北側にはかつて八木家船善
場があり上余部新橋付近から
八木家北側・津市場・垣内
大江島を抜け海に通じる蟠洞
川が流れていたといい舟運に
利用。



懷志三(一八六七)伯大、



卷之三



区域 类别									
区域 类别									
区域 类别									
区域 类别									
区域 类别									

文化財をたずねて
余部地区めぐり

